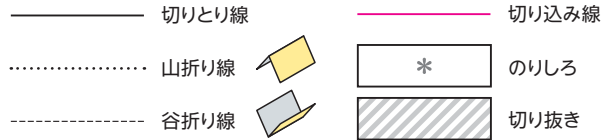


前田利家 黄金の甲冑 組み立て説明図

記号の説明

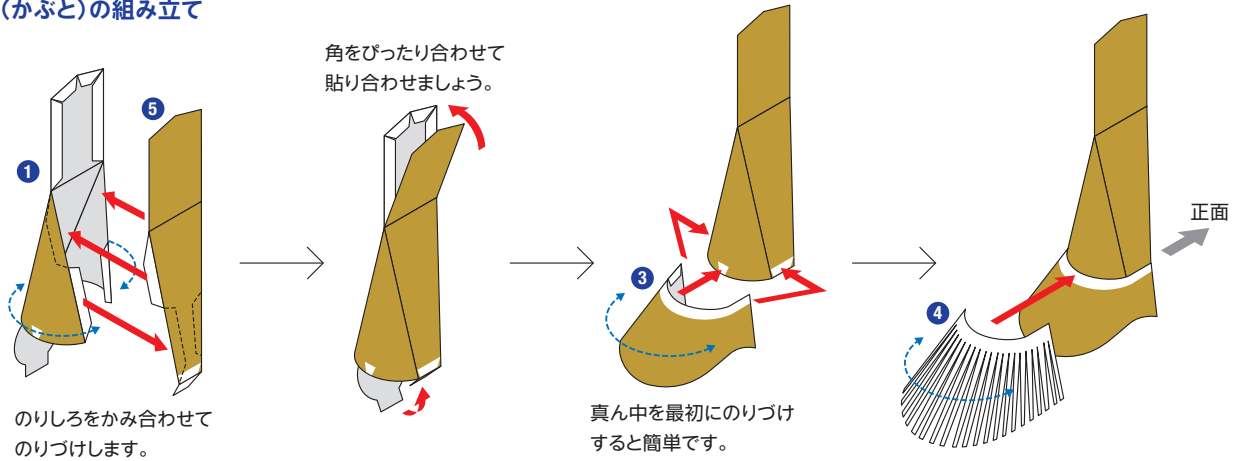


つくりかた

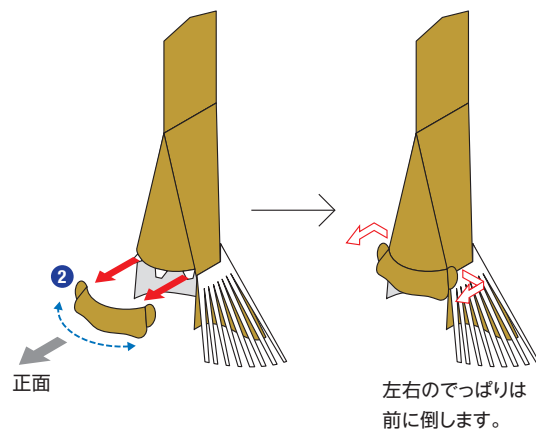
- はさみやカッターナイフでパーツをていねいに切り抜きます。
- 鉄筆や空のボールペンをものさしにあて、折り線にそってまっすぐ線をひくように筋をつけた後、しっかりと折り曲げます。
- 木工用ののりを使って組み立てます。のりは紙の切れはしに出してから、つまようじですくって、うすくムラなくぬりましょう。

※この作品には丸めて組み立てる箇所がたくさん出てきます。←-----→の部分は、のりづけの前にバンに巻きつけたり定規でしごいたりして、充分に丸めクセをつけてから組み立てましょう。

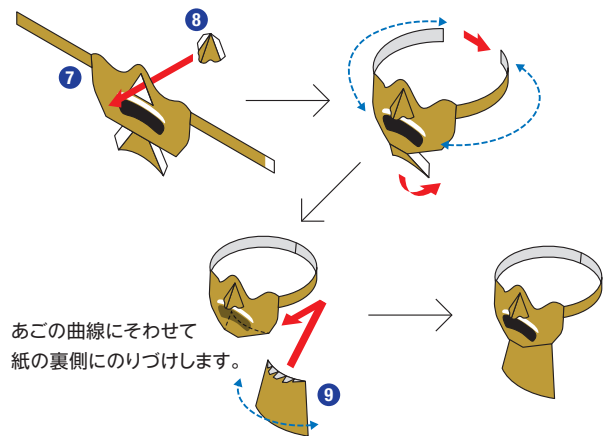
A 兜(かぶと)の組み立て



B 正面を向け、ひさしを取りつけます。



C 頬当(ほおあて)の組み立て



D 胴(どう)の組み立て

